

●パワーユニットのねらい

操る楽しみの最大化を図った完成車の車体パッケージングを成立させながら、動力性能を進化させました。

パワーユニットのねらいは

「Total Control」に寄与する進化

そのために

- ・軽量化
 - ・コントロールしやすい出力特性
 - ・出力向上
- を目指しました。

新しいCBR1000RRでは、マグネシウムカバーの採用や各 부품のさらなる軽量化、トランスミッションやクランクシャフトの高強度化など、エンジン単体*を構成する全パーツを徹底的に見直し、性能を進化させました。

※ 吸排気部の構成部品を除く。



■エンジン外観

●出力特性

バルブタイミングおよびリフト量、圧縮比チューニングなどエンジン諸元の最適化と、スロットルボア拡大やマフラー構造の最適化など吸排気系のセッティングを組み合わせ、低回転域の力強いトルクと高回転域の伸びと出力向上を両立。これにより公道用マシンとしてファンライドの充実感を高めました。

■出力特性比較イメージ図

